



令和3年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年11月12日

上場会社名 株式会社 コンセック
コード番号 9895 URL <http://www.consec.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 佐々木 秀隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 寺本 泰之

TEL 082-277-5451

四半期報告書提出予定日 令和2年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 令和3年3月期第2四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第2四半期	4,755	11.4	33		4		53	
2年3月期第2四半期	5,370	12.8	107		131	687.0	64	

(注) 包括利益 3年3月期第2四半期 19百万円 (%) 2年3月期第2四半期 65百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第2四半期	29.60	
2年3月期第2四半期	35.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第2四半期	11,326	7,359	63.8
2年3月期	11,406	7,420	63.9

(参考) 自己資本 3年3月期第2四半期 7,223百万円 2年3月期 7,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期		0.00		25.00	25.00
3年3月期		0.00			
3年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,750	9.4	30	85.9	95	65.4	10	91.8	5.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期2Q	1,864,011 株	2年3月期	1,864,011 株
期末自己株式数	3年3月期2Q	70,326 株	2年3月期	70,326 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期2Q	1,793,685 株	2年3月期2Q	1,793,823 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染拡大により、社会および経済活動が停滞し大変厳しい状況が続いております。

当社グループが主として属する土木建設業界におきましてもその影響を大きく受け、ダム、高速道路、橋梁等の公共インフラの整備等があるものの工期の延期や中止等も見受けられ、多くの課題を抱える状況にあるように感じられます。

このような環境の中、当社グループは各事業がそれぞれの特長を活かし、お客様の期待に応えるため、また、新型コロナウイルス感染拡大の防止に最大限努めながら事業を展開してまいりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は47億55百万円（前年同期比11.4%減）となりました。営業損失33百万円（前年同期は営業利益1億7百万円）、経常損失は4百万円（前年同期は経常利益1億31百万円）となりました。特別利益として投資有価証券売却益など3百万円（前年同期は投資有価証券売却益など2百万円）、また、特別損失として、投資有価証券評価損など34百万円（前年同期は固定資産除売却損など6百万円）を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純損失は53百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益64百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。（セグメント間の内部売上は含まれておりません。）

(切削機具事業)

切削機具及びダイヤモンドコアビット等の消耗品の売上が減少し、売上高は16億33百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益は1億24百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

(特殊工事業)

工期の延期等により大型工事の売上が減少し、売上高は8億5百万円（前年同期比12.3%減）となり、営業利益は6百万円（前年同期比88.9%減）となりました。

(建設・生活関連品事業)

展示会の中止等により大型受注が減少し、売上高は16億28百万円（前年同期比22.2%減）となり、営業利益は39百万円（前年同期比61.9%減）となりました。

(工場設備関連事業)

主要顧客からの大口受注が減少したものの、昨年10月にグループ化した子会社の売上が順調に推移し、売上高は3億81百万円（前年同期比3.6%増）となりました。人材増強のため人件費が嵩み、営業利益は5百万円（前年同期比70.8%減）となりました。

(介護事業)

デイサービスの利用者の減少はあったものの介護付24時間老人ホーム及び高齢者賃貸住宅の利用者増で、売上高は1億84百万円（前年同期比4.1%増）となりました。販売費及び一般管理費が嵩み、営業損失は4百万円（前年同期は営業損失1百万円）となりました。

(IT関連事業)

ソフトウェアの受託開発等の受注が順調に推移したものの、委託業務部門の売上が大きく減少し、売上高は1億24百万円（前年同期比15.1%減）となりました。営業損失は14百万円（前年同期は営業利益1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から80百万円減少し113億26百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の増加3億37百万円、たな卸資産の減少22百万円、売上債権の減少4億円などにより78百万円減少し51億92百万円となりました。固定資産は、投資有価証券の増加73百万円、減価償却費68百万円などにより、2百万円減少し61億34百万円となりました。流動負債は、仕入債務の減少2億17百万円、未払法人税等の減少60百万円などにより3億4百万円減少し24億77百万円となりました。固定負債は、長期借入金の増加2億98百万円、退職給付に係る負債の減少24百万円などにより2億85百万円増加し14億90百万円となりました。なお、長期・短期借入金は2億83百万円増加し14億59百万円となりました。株主資本は、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失53百万円、配当金の支払45百万円により98百万円減少し72億26百万円、その他の包括利益累計額は35百万円増加し△3百万円、非支配株主持分は2百万円増加し1億36百万円となり純資産は61百万円減少し73億59百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和2年11月10日付で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,284,420	1,621,358
受取手形及び売掛金	2,354,073	1,911,425
電子記録債権	134,305	177,192
商品及び製品	933,871	954,333
仕掛品	46,209	34,015
原材料及び貯蔵品	438,567	408,163
その他	84,005	90,459
貸倒引当金	△5,662	△4,989
流動資産合計	5,269,788	5,191,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,912,623	3,909,838
減価償却累計額	△2,728,924	△2,761,720
建物及び構築物 (純額)	1,183,699	1,148,118
機械及び装置	514,488	509,516
減価償却累計額	△356,631	△371,499
機械及び装置 (純額)	157,857	138,017
土地	3,568,945	3,568,945
その他	966,785	963,090
減価償却累計額	△883,086	△884,735
その他 (純額)	83,699	78,355
有形固定資産合計	4,994,200	4,933,436
無形固定資産		
のれん	21,700	19,416
その他	24,973	23,709
無形固定資産合計	46,673	43,124
投資その他の資産		
投資有価証券	583,144	656,213
繰延税金資産	160,451	147,768
退職給付に係る資産	67,202	69,751
その他	298,636	297,838
貸倒引当金	△14,370	△14,526
投資その他の資産合計	1,095,063	1,157,043
固定資産合計	6,135,936	6,133,603
資産合計	11,405,724	11,325,559

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,275,785	1,016,124
電子記録債務	554,067	597,162
短期借入金	537,276	522,084
未払法人税等	104,651	44,269
賞与引当金	95,835	98,637
完成工事補償引当金	241	246
その他	213,003	198,151
流動負債合計	2,780,857	2,476,674
固定負債		
長期借入金	639,147	937,372
役員退職慰労引当金	117,600	126,396
退職給付に係る負債	404,067	379,637
その他	44,375	46,685
固定負債合計	1,205,190	1,490,091
負債合計	3,986,047	3,966,765
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,090,270	4,090,270
資本剰余金	2,629,074	2,629,074
利益剰余金	707,077	609,150
自己株式	△102,570	△102,570
株主資本合計	7,323,851	7,225,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,415	28,735
為替換算調整勘定	39,222	29,424
退職給付に係る調整累計額	△71,301	△61,319
その他の包括利益累計額合計	△38,495	△3,159
非支配株主持分	134,320	136,029
純資産合計	7,419,677	7,358,794
負債純資産合計	11,405,724	11,325,559

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)
売上高	5,369,768	4,755,265
売上原価	4,106,198	3,675,021
売上総利益	1,263,570	1,080,244
販売費及び一般管理費	1,156,534	1,113,666
営業利益又は営業損失(△)	107,037	△33,422
営業外収益		
受取利息	794	1,313
受取配当金	13,231	9,457
受取手数料	2,908	2,636
受取家賃	6,186	6,656
為替差益	—	2,782
貸倒引当金戻入額	381	520
その他	4,988	9,323
営業外収益合計	28,487	32,687
営業外費用		
支払利息	2,177	2,214
為替差損	1,080	—
その他	1,678	590
営業外費用合計	4,934	2,804
経常利益又は経常損失(△)	130,589	△3,539
特別利益		
固定資産売却益	46	26
投資有価証券売却益	1,594	3,359
特別利益合計	1,640	3,385
特別損失		
固定資産除売却損	2,038	3,563
投資有価証券評価損	3,844	30,445
特別損失合計	5,882	34,008
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	126,347	△34,161
法人税、住民税及び事業税	55,911	24,025
法人税等調整額	2,790	△6,020
法人税等合計	58,701	18,005
四半期純利益又は四半期純損失(△)	67,646	△52,166
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,142	918
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	63,504	△53,084

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	67,646	△52,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,766	36,063
為替換算調整勘定	△22,375	△12,686
退職給付に係る調整額	7,285	9,982
その他の包括利益合計	△2,324	33,358
四半期包括利益	65,322	△18,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65,944	△17,749
非支配株主に係る四半期包括利益	△622	△1,059

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	126,347	△34,161
減価償却費	68,617	68,364
のれん償却額	—	2,284
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,679	△520
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,362	2,959
受取利息及び受取配当金	△14,025	△10,771
支払利息	2,177	2,214
有形固定資産除売却損益(△は益)	1,991	3,537
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,594	△3,359
投資有価証券評価損益(△は益)	3,844	30,445
売上債権の増減額(△は増加)	△18,311	398,298
たな卸資産の増減額(△は増加)	△115,696	15,845
仕入債務の増減額(△は減少)	△182,067	△216,475
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8,901	△10,601
その他	64,080	△20,767
小計	△82,578	227,291
利息及び配当金の受取額	15,089	10,930
利息の支払額	△2,081	△2,226
法人税等の支払額	△72,805	△80,067
営業活動によるキャッシュ・フロー	△142,375	155,928
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△68,646	△69,936
定期預金の払戻による収入	40,447	9,450
有形固定資産の取得による支出	△80,056	△18,341
有形固定資産の売却による収入	46	26
有形固定資産の除却による支出	△1,790	△410
無形固定資産の取得による支出	△2,400	—
投資有価証券の取得による支出	△38,400	△98,016
投資有価証券の売却による収入	25,344	60,252
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125,454	△116,975
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	93,917	△86,000
長期借入れによる収入	140,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△180,174	△230,967
自己株式の取得による支出	△194	—
非支配株主からの払込みによる収入	—	10,000
配当金の支払額	△53,815	△44,842
非支配株主への配当金の支払額	△16,016	△7,219
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,281	240,972
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,064	△3,020
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△291,173	276,904
現金及び現金同等物の期首残高	1,313,850	1,100,636
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,022,677	1,377,540

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト						
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	合 計
売上高							
外部顧客への売上高	1,666,930	918,140	2,093,405	367,874	177,246	146,173	5,369,768
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,184	—	13,589	18,273	—	601	39,647
計	1,674,114	918,140	2,106,993	386,147	177,246	146,774	5,409,415
セグメント利益 又は損失(△)	125,708	53,068	103,738	18,568	△1,216	977	300,843

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項) (単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	300,843
セグメント間取引消去	△1,605
全社費用(注)	△192,201
四半期連結損益計算書の営業利益	107,037

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト						合 計
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	
売上高							
外部顧客への売上高	1,632,573	804,945	1,628,121	381,152	184,444	124,030	4,755,265
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,317	—	10,594	12,485	—	1,905	33,300
計	1,640,890	804,945	1,638,715	393,637	184,444	125,934	4,788,565
セグメント利益 又は損失(△)	123,909	5,913	39,495	5,419	△3,524	△13,793	157,419

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
 主な内容(差異調整に関する事項)
 (単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	157,419
セグメント間取引消去	△1,683
全社費用(注)	△189,158
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△33,422

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。